



～世界に一つだけの漆器づくり～

令和2年12月20日(日)、秋田公立美術大学准教授の熊谷晃氏を講師に迎え、市民文化講座「蒔絵の漆器をつくろう!～作る楽しみ・使う喜び～」を開催しました。

ぐい呑み、お碗、椿皿の中から一つを選び、まずはデザイン制作…みなさん頭を悩ませながらも個性溢れる図案を描いていました。そして器に漆を塗り、金粉をかけて乾燥させたら完成!自分だけのオリジナル作品の出来上がり!!

お酒やおせちに彩りを添えてくれる一品で、手作りを使う喜びも感じられたお正月となったのでは?



赤ちゃんのためのおはなし会〇まるっ

日時: 2月18日(木)
10:00~10:30
場所: 2階研修室

対象: 0,1歳児とその保護者
内容: 赤ちゃんが楽しめる
絵本や手遊びなど
申込: 必要です
カウンターもしくは、
電話で申込み



ブックスタート推進事業

日時: 1月7日(木)
2月4日(木)
午前10:30~11:30
午後2:00~3:00

場所: 2階研修室
対象: 秋田市在住の
0歳児とその保護者



2階ギャラリーで 軽食が食べられるようになりました!

利用者みなさんの軽食用スペースとして2階ギャラリーの一部を「試験的」に開放します。利用時間は午前11時から午後2時まで、飲食で出たゴミはお持ち帰りください。また、感染症対策のため、密にならず静かにご利用ください。その他のルールについては2階ギャラリーに掲示していますので、ご協力をお願いします。

1・2月の行事予定

- 1/7 ブックスタート
- 2/4 ブックスタート
- 2/18 おはなし会〇

おはなしの会(第1.3.4土)
おりがみの会(第2土)
対面朗読(火・木)
※テレフォンサービスのみ

1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

□ 行事のある日 ■ 休館日



図書館員の つぶやき

例年の過ごし方とは全く変わった新しい一年が始まりましたね。連日のコロナウイルスのニュースには心身ともに疲れた2020年でしたが、ようやくワクチンも開発され終息に向かっているのかなと少しほっとした気持ちです。最近よくコロナが落ち着いたらどこへ行こうと考えています。世間もコロナ終息後の楽しいイメージを膨らませて、今年はポジティブな一年になったらいいなあと思いました。(藤田)



土崎図書館だより

令和2年度 第5号 2021年1月発行



「はっ、この本素敵…」

意外な本との思わぬ出会い、試してみませんか?

現在、秋田市立図書館では、本のお楽しみ袋「かぞくぶっくぱっく」を貸出しています。中に入っている本は図書館司書が厳選!その中身が12月に新しくなりました。

袋に入っているのだから借りるまで中身はひみつ。普段自分では手に取らない本との出会いが、人生や考え方をより豊かにするきっかけになるかもしれませんよ。

- 対象: 赤ちゃんから大人まで(5コース)
- めばえ(就学前向け) ふたば(1~3年生向け)
 - わかば(4~6年生向け) あおば(中高生・大人向け)
 - おとな(大人向け)
- 貸出方法: 1階カウンター前に置いてあるケースを
カウンターまでお持ちください。



おとなぱっくの中身はこんな感じ!テーマは「目指せ!エリートビジネスマン」

他にも、「読書で観光気分☆」、「人生100年時代」といったテーマのぱっくもあります。ぜひ、ご利用ください!



秋田市立土崎図書館(ほくとライブラリー)
〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
Tel 845-0572 Fax 845-9912
市立図書館ホームページ
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>



新しく入った本の紹介 (担当:近藤)

ビジネスマンのための歴史失敗学講義

なにが明暗を分けたのか

瀧澤 中／著

到知出版社

210.0

歴史上の偉人や英雄、組織の失敗を講義形式で紹介。例えば、本能寺での信長の判断ミス、鉄壁と言われたフランス・マジノ要塞の崩壊等々…。敗者の視点に立って歴史を眺めてみると、そこは失敗からの学びの宝庫です。なかなか先の見通せない時代の今、歴史をビジネスに活かしてみませんか？

白い瑞鳥記

大田 眞也／著

弦書房

488

白いカラスや雀を見たことがあるでしょうか。本来は有色の鳥が白く変化(白変)したものは、吉事の前触れの瑞鳥として崇められてきました。しかし、その一方で白変は病的症状のため瑞鳥は短命といわれています。希少で儂い彼らの生態とは？一期一会の瑞鳥との出会いの記録です。

好日絵巻

季節のめぐり、茶室のいろいろ

森下 典子／絵と文

PARCO出版

791

こちらは静かな茶室でお茶とお菓子を楽しんでいるような気分になれる本。映画化された『日日是好日』の第三弾です。茶室の中の道具や四季折々の花とお菓子が、著者自身が描いたイラストと短い文章で丁寧に綴られています。絵巻物を紐解くようにじっくりと味わえる一冊。

新しく入った子どもの本 (担当:川尻)

そらのうえのそうでんせん

鎌田 歩／作

アリス館

Eカ

発電所(はつでんしょ)でつくられた電気(でんき)は、送電線(そうでんせん)によって町へおくられます。送電線は、空のうえのとても高いところをとおるので、大きな鉄塔(てつとう)が送電線をささえています。その鉄塔にのぼり、空のうえで仕事をするのが「ラインマン」です。

にんじゃいぬタロー

渡辺 陽子／著

講談社

Eワ

がっこうがおわり、けんたがうちにかえると、みるからにあやしいいぬがいました。あやしいのでみはっていると、そのいぬはしゅりけんをなげたのです。にんじゃいぬタローとなのり、とのさまのまきものをさがしにきたのですが、ほんとうに、ぼくのいえにあるのかな？

ひまなこなべ

アイヌのむかしばなし

萱野 茂／文 どい かや／絵

あすなる書房

Eド

アイヌの人たちは、動物や植物、山や川や星、そして人間が作った道具にさえも、魂が宿っていると考えます。それらをカムイ(神様)と信じて敬い、大切に扱っているのです。すると、カムイはその恩返しに、幸せをもたらしてくれるのだとか。そう、カパラペポンスの神様みたいに…。

おすすめ BOOK リスト

今週のテーマ 地図と風景を楽しむ (担当:辻)

私たちの生活に欠かせない地図は、様々な読み方ができます。スマホの道案内や地図と一体化したゲームアプリなど、そこには風景も溶け込んでいます。リアルとバーチャルを繋ぐ力もある地図を、自分流で楽しんでみませんか。

地図の楽しみ方 奥深き地図ワールドを遊び尽くす！！

工藤 隆宏／編集 洋泉社 448

『あらゆる出版物の中で、最も多種多様な読み方ができるものは何か。それは「地図」だ、と違って差し支えないだろう。(本文より)』。地図の魅力に迫りつつ、その楽しみ方を紹介します。

風景論 変貌する地球と日本の記憶

港 千尋／著 中央公論新社 290

人はなぜ風景に惹かれるのだろうか。五感を通して時間の経過や空間の広がりを意識し風景を捉えると、どんなものが見えたり読み取れたりするのだろうか。写真家でもある著者自身が撮った多数の写真とともに語ります。

鳥瞰図！

本渡 章／著 株式会社140B 291

鳥になって高いところから見おろしたように描いた鳥瞰図。第一人者であった吉田初三郎の紹介や日本の各地、江戸時代から現在までの鳥瞰図を約100点収録。

地図趣味。

杉浦 貴美子／著 洋泉社 448

地図は「実用+アート+α」？地形図、地質図、手書き地図、凸凹地図、路線図、空想地図など地図は様々。奥深い地図の世界を巡ってみませんか？

ゼンリン 住宅地図と最新ネット地図の秘密

内田 宗治／著 実業之日本社 448

企業や役所では必需品。地域活動やカーナビでも使用され、さらに災害時には大活躍。そんな住宅地図の制作課程や裏話を紹介します。

大人になったら行ってみたい！世界のふしぎな風景図鑑

パイインターナショナル／編著・発行 29

レインボーの巨大温泉や岩壁の上に置かれた黄金の石など、こんなところ本当にあるの？一見の価値あり！